News Release

2026 年 11 月 9 日
昭和産業株式会社

2027 年３月期 第２四半期（中間期）決算の発表について

昭和産業株式会社（代表取締役社長執行役員：塚越英行）の 2027 年 3 月期第２四半期（中間期）連結決算は、売上高 177,801 百万円、営業利益 5,190 百万円、経常利益 6,457 百万円となりました。2027 年３月期連結業績予想については、売上高 350,000 百万円、営業利益 10,000 百万円、経常利益 12,000 百万円を見込んでおります。

【2027 年３月期第２四半期（中間期）連結決算】

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調となっております。

しかしながら、物価上昇による消費者の節約志向の一層の高まりや、物流コスト・人件費の増加、中東情勢の動向による世界経済への影響に加え、2027 年４月に予定される食料品の消費税率引下げによる影響等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、2026 年２月に新たなグループ経営理念「ひと粒の可能性から、価値をひろげ、日々の幸せを共につくる。」を策定いたしました。この新理念体系のもと、創立 100 周年を迎える 2035 年度をターゲットとする長期ビジョン「SHOWA VISION 2035」および、長期ビジョンに基づく４ヵ年計画「中期経営計画 26－29」を策定し、その実現に向けて取り組んでおります。

当中間連結会計期間の経営成績は、連結売上高は 177,801 百万円と前年同期に比べ 11,100 百万円(6.7%)の増収となりました。営業利益は 5,190 百万円と前年同期に比べ 863 百万円（14.3%）の減益、経常利益は 6,457 百万円と前年同期に比べ 821 百万円（11.3%）の減益、親会社株主に帰属する中間純利益は 4,291 百万円と前年同期に比べ 1,477 百万円（25.6%）の減益となりました。

【2027 年３月期連結業績予想】

当中間連結会計期間（4～9 月）の業績の動向等を踏まえ、2026 年５月 14 日に公表いたしました 2027 年３月期（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）の通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026 年 11 月９日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

以　上

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞
昭和産業株式会社　企画部コーポレート・コミュニケーション室
TEL：03-3257-2042　担当：関口